

良き医療と安らぎの環境を。

陽 宝陽病院 広報誌 ひかり

2022 冬

Vol. 50



CONTENTS 【目次】

- 診療体制の変更・病院機能評価について
- 2 東病棟の紹介
- 検査科より
- 一般撮影について
- 嚥下障害予防体操
- ちょこっと健康情報
- 通所リハビリテーションより

通所リハビリ利用者さんの作品です！

財団法人日本医療機能評価機構認定病院



啓 社団法人 啓愛会 宝陽病院

〒028-3111 岩手県花巻市石鳥谷町新堀15-23

TEL 0198-45-6500

FAX 0198-45-6765

URL <http://www.keiaikai-houyou.jp/>

診療体制の変更について

皮膚科外来からのお知らせ

2022年1月5日より
診療日が変わります。

現在
毎週水曜日
午前のみ

変更後
毎月第2・4土曜日
午前のみ

受付時間 / 午前：8時30分～11時30分
診察時間 / 午前：9時～12時

※ 医師の都合により診療日が変更になる場合がございます。
詳しくはお電話にてお問い合わせください。

3回目の病院機能評価を受審します

当院では2011年2月4日に初回の認定を受け、2016年1月15日に更新（5年毎の更新）

をしました。今年3月に3回目となる受審をするにあたり、病院の現状・各部門としての取り組みや課題に向きあっています。

● 病院機能評価とは？

「公益財団法人日本医療機能評価機構」が、国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とし、中立的・科学的な第三者機関として病院の機能、安全管理体制、療養環境などを総合的に評価する制度です。一定の水準を満たした病院は「認定病院」となり、地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力している病院と認定された病院となります。

● 認定回数を表示について

認定病院の継続した質改善活動を広く周知するため、認定証（主たる機能）において認定された回数を星の数で表しています。



次号に続く！

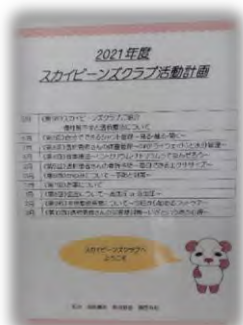


2東病棟（医療療養病棟）の紹介

2東病棟では、透析患者を対象とした勉強会を行うスカイビーンズクラブや、病棟患者へ行うアクティビティレクをそれぞれ担当のスタッフが活動を計画し、有意義な入院生活を送っていただけるよう実施しています。

スカイビーンズクラブ

スカイビーンズクラブとは、2東病棟に入院されている透析患者へ向けて「透析について勉強会を開く会」です。今年度からマスコットキャラクター『キッドくん』が登場し、勉強会に参加した時にはキッドくんシールをスカイビーンズ手帳に貼り、楽しく透析についての勉強をしています。



腎臓がそら豆の形に似ていることから、『そら豆＝スカイビーンズ』という名前になりました。キッドくん達の耳は腎臓の形をしているんですよ♪



赤キッドくん

趣味は血圧コントロール



青キッドくん

趣味は掃除



緑キッドくん

趣味は骨を丈夫に保つこと

アクティビティレク

新型コロナウイルス感染症流行による感染対策のため、令和2年から1対1での個別レクを中心にアクティビティレクを行なっています。患者同士も集まる機会が減りましたが、少しずつ感染対策しながら集団レクも取り入れていこうと計画しています。まずはクリスマスに向けて、少人数でクリスマスツリーへの飾り付けをしてもらいました。



みんなで飾り付け♪



ジェンガで盛り上がり



ひよっと口腔体操で嚥下機能向上！

検体検査について

患者さんは来院された際に、採血をされることがあると思います。

今回は、その採血された後どのような原理や流れで検査を行うのかご説明したいと思います。

まず血液の大前提として、『血液は放置すると固まります』ですが検査を行う理由として、体の中のことを調べたいので、体の中にある状態の血液を検査したいのです。そこで血液を固まらせない薬「抗凝固剤」というものを使い血液を試験管内にありながらも体の中と同じ状態にして検査を行います。※血液が固まることを凝固と言います

ただ血液内の含まれる成分としてはそれだけではありません。

血液を凝固させてから出てくる成分も体の中では必要不可欠です。

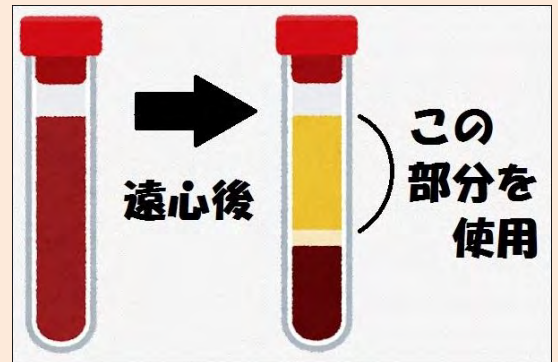
これまでのことを念頭に置くと、

- ① 血液を抗凝固してそのまま測定するもの
- ② 血液を抗凝固して分離した上清を測定するもの『血しょう』
- ③ 血液を凝固させて分離した上清を

測定するもの『血清』

に分類することができます。

上記で分離と書きましたが、これは遠心分離機という機器を使います。この遠心分離機で②③の血液に圧力をかけて分離し上清を測定に使用します。



では遠心しない①と遠心する②③この2種類の大きな違いは何か、それは①は体の中にある状態の血液なので目に見える成分を測定しており、②③では目に見えない成分を測定しているということです。

- ① に相当するのが「血液一般採血管」といい、主に赤血球数や白血球数、血小板数、ヘモグロビン濃度、などの検査に必要な採血管です。
- ② に相当するのが「血糖採血管」「血液凝固採血管」等があります。血糖検査やHbA1c、凝固採血管は血液が固まる為に必要な成分を検査するのに必要な採血管です。
- ③ に相当するのが「生化学検査採血管」といいγ-GT等の酵素関係等の検査を行う採血管で一番検査項目が多い採血管です。



このように、様々な採血管を使用し血液の状態を変化させたりしながら我々検査技師は検査をしています。

今回のご説明で少しでも関心を持って頂けたら幸いです。

一般撮影について

【一般撮影とは】

X線撮影(レントゲン)のことで、この検査を受けられた方は多いのではないのでしょうか。主に胸・腹部撮影、骨撮影の2種類があり、胸部X線撮影画像では肺炎などの胸部疾患の有無や心臓の大きさなど、骨のX線撮影画像では多方向から撮影し骨折・打撲・捻挫・関節痛を知ることが出来ます。

検査時間は、部位や撮影回数によりますが10分程度で、CTやMRIなどに比べ撮影時間が短く、全体像をすばやく知る必要がある時に有用な検査です。



一般撮影装置



胸部正面



膝側面

【ポータブル撮影とは】

重症や手術後、もしくは感染症等で撮影室まで行く事が難しい方のために、病室で撮影します。



ポータブル撮影装置

【検査の注意事項】

- ・撮影の際に検査部位によっては脱衣または着替えを、お願いする場合があります。
- ・撮影部位により息止めが必要な検査があります。また、撮影部位ごとに様々な体位をお願いします。
- ・現在妊娠している、又は可能性のある方は検査前に必ず医師または放射線技師に申し出て下さい。

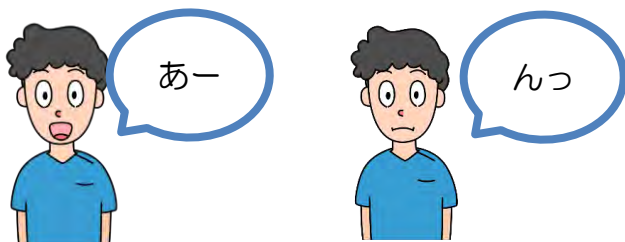
えんげしょうがいよぼうたいそう 嚥下障害予防体操

新年になり、ご家庭でお餅を食べる機会も増えてきたと思います。全国で、お餅を喉に詰らせる事故が毎年のように聞かれます。詰まらせてしまう原因の1つとして、飲み込む力(嚥下機能)の低下が挙げられます。今回は嚥下機能低下予防を目的に、口の体操を紹介いたします。

お体の調子に合わせて、各項目を10回程度行ってみましょう。

1. あごの運動

口を大きく開け、しっかりと閉じます。

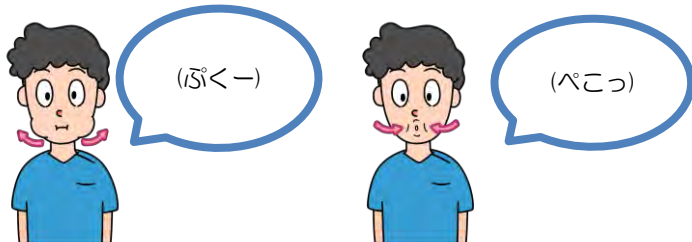


ワンポイント

『大きなおにぎりをかぶりつく』イメージで行うと自然と口があきます。

2. ほほの運動

ほほをふくらます・へこませるを交互に行います。



ワンポイント

口から息が漏れないように気を付けましょう。

3. くちびるの運動

くちびるを突き出す、横に引くを交互に行います。



ワンポイント

歯を噛み合わせた状態で行うとくちびるに力が入りやすくなります。

4. 舌の運動

舌を前に出す、左右の口角につける、上に持ち上げます。



ワンポイント

あごを動かさないようにしましょう

ちょっと 健康情報



寒い日が続きます。日頃の疲れや冷えも相まって体調を崩しやすい時期です。そんな寒い日にぴったりの体を芯からぽかぽかと温めてくれる食べ物をご紹介します。



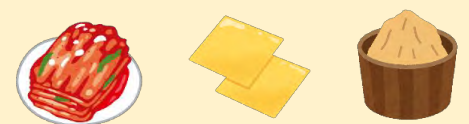
・冬が旬の野菜(ごぼう、人参、ブロッコリー、かぼちゃ、ほうれん草など)

寒い季節(場所)で取れる野菜は冬の寒さに耐えるために栄養を蓄えています。これらの野菜には、血行をよくするビタミン E や毛細血管の機能を維持してくれるビタミン C が多く含まれています。ナスやトマトなどの水分の多い野菜は身体を冷やすので注意しましょう。



・香辛料・薬味(しょうが、ねぎ、にんにく、唐辛子など)

辛味のある唐辛子などの香辛料や薬味は血行を良くしてくれる食材です。また、生姜に含まれているショウガオールという成分は体内温度を上げてくれるという優秀食材なので、料理だけではなく飲み物にも入れてみるのもおすすめです。



・発酵食品(味噌、しょうゆ、漬物など)

発酵食品も体を温めてくれる食材です。身体の代謝をよくしてくれる酵素が入っているので身体を温めてくれます。代表的なものは、味噌や納豆、醤油、漬物など。キムチも、白菜だけだと体を冷やしてしまいがちですが、発酵した上に、唐辛子も含んでいるので体を温める食材に変化します。また、チーズやヨーグルトも身体を温めてくれます。ただし、調味料や漬物は塩分が多いので注意しましょう。

医師の指示
に基づき、
栄養指導
(保険診療)
を行っています。
ます。

- 血糖値が高め
- 血圧が高め
- 最近太ってきた
- 中性脂肪が高め
- 健診結果が良くない
- 飲み込みづらい
など

◇お一人様 30分
程度の個別相談で
す。

◇診察の待ち時間
を利用した食事相
談で、管理栄養士と
一緒に解決策を考
えてみませんか？

ご希望の方は
スタッフまで
お気軽にお声が
けください。

栄養科



通所リハビリテーション

作品展示会

今年も力作が揃いました!!!



在宅総合ケアセンター宝陽より

在宅総合ケアセンターでは、ケアマネジャーが常駐しており、在宅サービスに関する相談を承っております。

例えば・・・

- ・ 介護方法やお世話で悩んでいる方
- ・ 自分の住んでいる地域でどのようなサービスが受けられるのか知りたい方
- ・ ベッドや車椅子を借りたい方

こんなとき、気軽にご相談ください!!



営業日 / 火曜日～日曜日
営業時間 / 8:30～15:40
定休日 / 月曜日・祝日・年末年始・7月1日
☎ 0198-45-6667